

境港地区(鳥取県境港市) 特定漁港漁場整備事業計画

事業の目的

水産物の安定的な提供に対応できる力強い水産業づくりの推進及び消費者に安心・安全な水産物が提供できるよう、高度衛生管理型荷さばき所の整備を実施する。

また、地震・津波等の災害時に漁業の早期再開を図るため、陸揚岸壁の耐震化を実施する。

地区の概要

本地区は鳥取県西部に位置し、鳥取県西端に延びる弓ヶ浜半島と島根半島に囲まれ、古くから天然の良港として利用されてきた地区である。

当地区を基地とする漁業は、まき網・かにかご・沖合底びき網・いか釣等の沖合漁業を中心に行われている。魚種別では、クロマグロ・ベニズワイガニは水揚量日本上位を維持している。

事業内容

- ・ 主な事業量：
 - 6m泊地浚渫 7,300m³
 - 6m岸壁（耐震改良） 157m
 - 6m岸壁（増深改良） 245m
- ・ 荷さばき所（高度衛生管理型）
 - (1号上屋～8号上屋) 1式
- ・ 共同利用冷凍・冷蔵施設 1式
- ・ 事業費： 25,638百万円
- ・ 事業主体： 鳥取県、境港市、山陰旋網漁業協同組合
- ・ 事業期間： 平成26年度～令和8年度

